

令和6年		
文学・思想	NHK「100分de名著」制作スタッフ	古今東西の名著をプレゼン上手なゲストによるわかりやすい解説に加え、アニメーション、イメージ映像、朗読などを駆使して、奥深い古典、名著の世界を紹介。放送開始以来、紹介された作品は140を超え、番組制作を支えた制作スタッフ、出演者の努力は敬意を表する。
伝統芸能・音楽	御陣乗太鼓保存会	能登半島地震は、人口175人の名舟町にも甚大な被害を及ぼした。この町に伝わる御陣乗太鼓は、400年の歴史を歩んできた石川県の重要無形文化財であり、町と共にあり、町の人々の魂を支えてきた文化遺産。能登復興の元気な旗印としていち早く活動を再開。
美術・生活文化	漆芸職人集団彦十蒔絵	輪島塗は木地師、研ぎ師や蒔絵師といった多数の職人たちの分業で成り立つ。独自の意匠、メッセージ性を盛り込んだ斬新な作品を開拓。「ウルシの木植樹再生事業」などにも取り組む。壊滅的な打撃を受けた輪島塗の復興のための活動を展開。
未来賞	湯前町立湯前中学校[伝統芸能継承活動]	地域の伝統芸能「球磨神楽」「東方組太鼓踊り」「浅鹿野棒踊り」を各保存会から指導を受けて練習し、文化祭や地元の里宮神社の秋季大祭で披露。これらの活動を通じて学びを共有し、主体的に地域の伝統や文化を継承する大切さを学んでいる。
	The American School in Japan 狂言クラブ	1978年発足の「狂言クラブ」は、大蔵流狂言山本東次郎家から日本語で指導を受け、演者、台本の英訳、字幕などを分担して担当。狂言を通して日本の文化を深く理解し、国際社会で活躍する次世代の人間形成を目指す。
	味方梓（観世流能楽師）	2021年「小鍛冶」で初面をつとめる。父の観世流能役者味方玄が毎年重ねてきた主催公演「テアトル・ノウ」で、初面以来、父娘で一演目ずつ演能。「能を観たことがない若い世代に、能を広めていける能楽師になりたい。」と同世代の能楽師と共に研鑽を積む若手ホープ。